

神戸市職員労働組合税務支部との交渉議事録

1. 日 時：令和6年1月15日(月) 17:40~18:10
2. 場 所：新長田合同庁舎3階 大会議室
3. 出席者：
（税務部）税務課長、税務課係長
（組合）支部長代行、職場代表委員
4. 議 題：職員の勤務労働環境の改善に関する要求書 について
5. 発言要旨

○税務支部側から別紙要求書が提出されたのち下記やり取りが行われた
※要求書は別紙のとおり

（組合）

要求項目については記載しているとおりにあるが、全体として税務部においては、毎年職員数が減っていることで職員一人一人の負担が増していると感じている。

（税務部）

ただいま勤務労働環境の改善に関する要望を頂きました。

税務部では業務改革として、業務の外部化や ICT を活用した税務業務の効率化を職員の皆様の協力も得ながら進めているところです。現在、大きな変革期を迎えている中、職員の皆様が感じておられる不安を少しでも解消できるよう、所属内において積極的かつ効果的なコミュニケーションをはかる必要があると考えております。

加えて、事務分担の見直し、事務の平準化、業務の「やめる・へらす・かえる」を実践するとともに、業務を相互にサポートできる組織づくりを行うことで、時間外勤務の縮減、職員の負担軽減に努めていきたいと考えております。

組織を支える職員の皆様一人ひとりが明るく前向きに仕事に取り組み、組織の活性化、市民サービスの向上に繋げていけるよう、引き続き風通しの良い職場風土・職場環境を実現していきます。

また、災害応援体制の在り方については、部としても課題認識を持っており、災害時対応は市民の安全・安心を守る重要な使命の一つであることを踏まえ、全市的な防災体制を検討していく必要があると考えております。先日発生した能登半島地震に対しても今後支援体制が拡大していくものと思いますが、税務部の状況を考慮し調整していきます。

いずれにしても、すべての職員にとって働きやすく、また安心して働き続けることができる、快適で安全な職場環境の確保に向け、今後も職員の皆様の意見も踏まえながら、職場実態の把握に努め、勤務労働条件に関する事項はこれまでどおり協議してまいりたいと考えているため、どうぞよろしく願いいたします。

以上